

日本素材物性学会
令和2年度 第1回研究会 ご案内

研究テーマ：環境・エネルギー技術最前線

日時：令和2年12月18日（金） 14:00～16:00

Zoomによるオンライン開催

主催：日本素材物性学会

参加費：無料（自由にご参加ください。）

申込み：参加希望者は、日本素材物性学会事務局へお申し込みください。Zoom会議のIDとパスワードを提供します。

概要： 環境・エネルギー問題の解決が喫緊の課題である現代において、環境浄化およびエネルギー貯蔵に関する技術革新が今後ますます重要になっていきます。日本素材物性学会は、環境・エネルギー分野で特徴ある研究を行っている新進気鋭の2名の研究者をお招きし、最先端の研究内容を知って頂く機会を設けました。ソニー株式会社の田畑誠一郎氏は、独特な細孔構造を有する多孔体を籾殻から製造することに成功し、現在、ダイナミックに事業を展開しています。成蹊大学の齋藤守弘氏は、リチウム二次電池などの蓄電デバイスの電極材料について、非常に優れた研究成果を生み出しており、国際的にも活躍されています。両講演者の研究は環境・エネルギー分野の最前線を走るもので、皆様が材料研究の方向性を見定める上で有意義なものになると期待されます。

記

プログラム

14:00～14:05 開会挨拶

14:05～15:00 「米の籾殻を原料としたトリポーラス™(Triporous™)の基礎的な吸着特性と応用」
ソニー株式会社 知的財産センター 技術・サステナビリティ推進リーダー
田畑 誠一郎 氏

15:00～15:55 「リチウム二次電池及び次世代蓄電デバイス応用へ向けた高容量シリコン負極材料の開発」

成蹊大学 理工学部 准教授 齋藤 守弘 氏

15:55～16:00 まとめ

申 込 先

日本素材物性学会事務局

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1 秋田大学地方創生センター2号館事務室内

電話・FAX：018-889-2439

E-mail：s_bussei@gipc.akita-u.ac.jp

URL：http://www.gipc.akita-u.ac.jp/~smerj/